FormPat 8

環境設定ガイド(補足)

Windows Server 2019

2021/09/21



Copyright(C) 2021 Digital Assist Corporation. All rights reserved.

目次

目次	2
はじめに	3
IIS のインストール	4
IIS の設定	

はじめに

本書では、「FormPat 8 環境設定ガイド」の「IIS のインストール」、「IIS の設定」につい て Windows Server 2019 を対象に補足説明します。

本書は、FormPat Ver.8.1.0 以降を対象としています。

本書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標です。

IIS のインストール

本章では、Windows Server 2019 について記述します。

IIS(インターネット インフォメーション サービス)のインストールを行います。 既に IIS の環 境が整っている場合は、次章へ進んでください。

※Windows Server 2019 は標準でインストールされていません。

1. [サーバー マネージャー]を起動します。





2. 開始する前にでは、[次へ>]をクリックします。

🏊 役割と機能の追加ウィザード	-		\times
開始する前に		対象サー/	(-
 開始する前に インストールの種類 サーバーの選択 サーバーの役割 機能 確認 結果 	 このウィザードを使用すると、役割、役割サービス、または機能をインストールできます。ドキュメントの共有やホストなどの組織のコンピューティングニーズに応じて、インストールする役割、役割サービス、または機能を割除すずードの起動 焼行する前に、次のタスクが完了していることを確認してください。 管理者アカウントに強力なパスワードが設定されている 静的 IP アドレスなどのネットワークの設定が構成されている Windows Update から最新のセキュリティ更新プログラムがインストールされている 前提条件が完了していることを確認する必要がある場合は、ウィザードを閉じて、それらの作業を完了して を再度実行してください。 焼行するには、「次へ」をクリックしてください。 	Web サイ そ定します。 :から、ウイサ	⊦о ^г -ү
	<前へ(2) (次へ(1)) インストール(1)	キャンセノ	r

インストールの種類の選択では、[役割ベースまたは機能ベースのインストール]を選択し、[次へ]をクリックします。

🌄 役割と機能の追加ウィザード		2		×
インストールの種类	頃の選択		対象サー	-/(-
開始する前に インストールの種類 サーバーの選択 サーバーの役割 機能 確認 截果	インストールの種類を選択します。役割および機能は、実行中の物理コンピューター、仮想コンピ の反想ハード ディスク (VHD) にインストールできます。 ② 役割パースまたは機能ペースのインストール 役割、 (及割サービス、および接触を追加して、1 台のサーバーを構成します。 〇 リモート デスクトップ サービスのインストール 仮想デスクトップ インフラストラグチャ (VDI) に必要な役割サービスをインストールして、仮想マ ッペースのデスクトップ展開を作成します。	· ニーター、: :	またはオフラ	ッジョ
	< 前へ(E) (次へ(M) >) インスト	-J↓(])	キャンセ	!]]

4. 対象サーバーの選択では、[サーバープールからサーバーを選択]を選択、該当サーバーを

選択し、[次へ]をクリックします。

す家サーバーの建	髦択 ^{対象サ−} //-
開始する前に	役割と機能をインストールするサーバーまたは仮想ハードディスクを選択します。
インストールの種類	● サーバー ブールからサーバーを選択
サ−パ−の選択	○ 仮池 八 〒 〒129から進 近
サーバーの役割	サーバー プール
機能	
)1)/////
結果	名前 IP アドレフ オペレーティング シフテム
	Microsoft Windows Server 2019 Standard
	1 台のコンビューターが見つかりました
	このページには、サーバーマネージャーの「サーバーの追加」コマントを使用して追加された、Windows Server 2012 または
	それ以降のリリースの Windows Server を実行しているサーバーが表示されます。オフライン サーバーや、新たに追加され てデータ収集が完了していないサーバーは表示されません。

5. サーバーの役割の選択では、[Web サーバー(IIS)]のチェックボックスをクリックします。

リーハーの役割の	D選択	対象リー/
開始する前に	選択したサーバーに1ンストールする役割を1つ以上選択します。	
インストールの種類	役割	説明
<u>リーバーの選択</u> サーバーの役割 機能 確認 結果	Active Directory Federation Services ^ Active Directory Kights Management サービス Active Directory FA7 サービス Active Directory FA7 サービス Active Directory FA7 サービス Active Directory FA7 サービス Active Directory FA7 サービス Active Directory FA7 サービス Active Directory FA7 サービス DHCP サーバー DNS サーバー FAX サーバー Host Guardian サービス Windows SetVer Update Services Windows SetVer Update Services Windows SetVer Update Services Windows SetVer Update Services Windows SetVer Update Services F// (AII **) + - /2 × UP **) + /2 × UP ** → ア/ レ + - /2 × UP ** /2 × UP ** > → ア/ レ + - /2 × UP ** - → マ/ レ + - /2 × UP ** - ↓ UP = - 1 × UP ** - ↓ UP = - 1 × UP ** - ↓ UP = - 1 × UP ** - ↓ UP = - 1 × UP ** - ↓ UP = - 1 × UP ** - ↓ UP = - 1 × UP ** -	Web サーバー (IIS) は、信頼性、管理 に優れた、スケーラガル& Web アグリケ ション インフラストラクチャです。

6. ポップアップ画面では、[機能の追加]をクリックします。



7. サーバーの役割の選択に戻ると、[次へ>]をクリックします。

「一八一の役害」の)」 開始する前に	差 /パ 運択したサーバーにインストールする役割を1つ以上選択します。	
インストールの種類	役割	説明
サーバーの選択 サーバーの役割 概能 Web サーバーの役割 (IIS) 役割サービス 確認 結果	Active Directory Federation Services Active Directory Rights Management サービス Active Directory デメイン サービス Active Directory 芝村 ケ ジェイン Active Directory 芝村 ケ ジェイン Active Directory 芝村 ウ ジェイン DNS サーバー DNS サーバー FAX サーバー Host Guardian サービス Hyper-V Windows Server Update Services Windows Jupit-Er2 Pdz サービス J ファイル サービスと記憶域サービス (1/12 個をインストール) ボリューム ライセンス認証サービス J モート アクセス J モート デスクトップ サービス ✓	Web サーバー (IIS) は、信頼性、管理性 に優れた、スケーブルな Web アブリケー ション インフラストラクチャです。

8. 機能の選択では、[.NET Fremework 4.7 Features]を展開、[ASP.NET 4.7]のチェック



9. Web サーバーの役割(IIS)では、[次へ]をクリックします。

🏊 役割と機能の追加ウィザード		_		\times
Web サーバーの役割	割 (IIS)		対象サー	バー
開始する前に インストールの種類 サーバーの選択 サーバーの役割 機能 Web サーバーの役割 (IIS) 役割サービス 確認 結果	 Web サーバーは、インターネット、またはイントラネットやエクストラネットを介して、情報を共有で、Web サーバーの役割には、セキュリティ、診断、および管理が強化されたインターネットインフォン10.0 が含まれます。また、IIS 10.0、ASPNET、および Windows Communication Foundat Web ブラットフォームを備えています。 Web サーバー (IIS) の役割の既定のインストールには、静的コンテンツの提供、簡単なカスダトや HTTP エラーなど)、サーバーの動作状況の監視やログへの記録、静的なコンテンツの圧制の役割サービスのインストールが含まれます。 	きるコンピュ (ション) ion を統合 マイズ (既2 窓の構成を	ーターです。 ービス (IIS) した統合 200ドキュン :実現する)	,) (ン ため
	Web サーバー IIS の詳細			
	<前へ(2) (次へ(1))> インスト	-JV(I)	キャンセ	JL

10. 役割サービスの選択では、[アプリケーション開発]を展開、[ASP.NET 4.7]のチェックボ ックスをクリックします。

ボックスをクリック後、[次へ]をクリックします。



11. ポップアップ画面では、[機能の追加]をクリックします。



12. 役割サービスの選択に戻ると、[次へ]をクリックします。

🏊 役割と機能の追加ウィザード		- 🗆 X
役割サービスの選択		対象ザーバー
開始する前に	Web サーバー (IIS) のインストールする役割サービスを選択します	
インストールの種類 サーバーの選択 サーバーの役割 機能 Web サーバーの役割 (IIS) 役割サービス 確認 結果	 役割サービス 	説明 A SPAET により、サーバー側のオブジェクト 指向のプログラシング環境で、マネージュート 接使用して Web サイトや Web アブリ ケーションを構築できます、ASPNET A7 は単なる ASP の新しいバージョンではあり ません。全面的なアーキブクチャの見直し によって、NET Framework を基礎とした 生産性の高いプログラシング環境が実現され、 Web アブリワーション構築のための堅 牢なインフラストラクチャが提供されていま す。
	< 前へ(P) (次	へ(N) > インストール(I) キャンセル

13. インストールオプションの確認では、[必要に応じて対象サーバーを自動的に再起動する]

ノの確認 選択したサーバーに次の役割、役割サービス、または機能をインストールするには、 メーダ要に応じて対象サーバーを自動的に再起動する オブションの機能(電磁フールなど)は、目動的に選択されるため、このページに表 カオブションの機能をインストールしない場合は、(前へ)をクリックして、チェック ポ	[インストール] をクリック に示されている可能性が ックスをオフにしてくださし	対象サ・ してください	-/(- \ ₀
選択したサーバーに次の役割、役割サービス、または機能をインストールするには、 ✓ 必要に応じて対象サーバーを自動的に再起動する オブションの機能(管理フールなど)は、目動的に選択されるため、このページに表 カオブションの機能をインストールしない場合は、前へ」をクリックして、チェック ポ	[インストール] をクリック 示されている可能性が ックスをオフにしてくださし	してください	۱ <u>،</u>
✓ 必要に応じて対象サーバーを自動的に再起動する オブションの機能(管理フールなど)は、目動的に選択されるため、このページに表 のオブションの機能をインストールしない場合は、「前へ」をクリックして、チェック ポ	を示されている可能性が ックスをオフにしてくださし		
オブションの機能(雷雄フールなど)は、目動的に選択されるため、このページに表 のオブションの機能をインストールしない場合は、「前へ」をクリックして、チェック ボ	を示されている可能性が ックスをオフにしてください		
		あります。こ い。	<u>ens</u>
.NET Framework 4.7 Features			^
ASPNET 4.7			
Web サーバー (IIS)			
Web サーバー			
HTTP 共通機能			
静中リなコンテンク			
玩たのトキュメント			
2421124			
要求フィルター			~
構成設定のエクスポート 代替ソース パスの指定			
	ASPNET 4.7 Web サーバー (IIS) Web サーバー HTTP 共過機能 静的なコンテンツ 既定のドキュメント ディレクトリの参照 HTTP Iラー セキュリティ 要求フィルター 構成設定のIクスポート 代替ソース パスの指定	ASPNET 4.7 Web サーバー (IIS) Web サーバー (IIS) HTTP 共通機能 静的なコンテンツ 既定のドキュメント ディレクトリの参照 HTTP Iラ- セキュリティ 要求フィルター 構成設定のIクスポート 代替ソース パスの指定	ASPNET 4.7 Web サーバー (IIS) Web サーバー HTTP 共過機能 静的なコンテンツ 既定のドキュメント ディレクトリの参照 HTTP Iラ- セキュリティ 要求フィルター 構成設定のIクスポート 代替ソース パスの指定

14. インストールの進行状況でインストールの完了を確認し、[閉じる]をクリックして終了し



を選択し、[インストール]をクリックします。

IIS の設定

本章では、Windows Server 2019 について記述します。

- 1. [インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー]を起動します。
- インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャーでは、左ペインの[ア プリケーションプール]を選択し、[アプリケーションプールの追加...]を選択します。

휔 インターネット インフォメーション サービス ((IIS) マネージャー							-		×
← →	 アブリケーション ブー 	٠Jl							s 🏠	•
マテイル(P) 表示(V) ヘルブ(H) 接続 (C) 日 2 (S) - (C) マンジンテル - (C) アブリケンタンテル - (C) アブリケンタンテル		ションブール ションブール 人上のアブリウ ・ 状態 開始済 開始済	ール D-覧を表示およ マションを含み、 マ 検索(G) ~ .Net CLR /(v2.0 v2.0	び管理することができ 異なるアブリケーション マネージ パイプラ 統合 クラッツク	ます。アブリケーション ブー を分離させます。 グルーブ化: グルーブ化な ID ApplicationPoolld ApplicationPoolld	ルはワーカー プロセ にし ・ アプリケーション 0	操作 ③ アブリケ 9世 	ション ブー)	し い し う え ん	
< >>	②.NET v4.5 ③.NET v4.5 Classic ② Classic .NET Ap ③ DefaultAppPool <	開始済 開始済 開始済 開始済	v4.0 v4.0 v2.0 v4.0	統合 クラシック クラシック 統合	ApplicationPoolld ApplicationPoolld ApplicationPoolld	0 0 1 >				
準備完了										61.:

アプリケーションプールの追加では、[名前]に FormPat と入力、[.Net CLR バージョン]に[.Net CLR バージョン v4.0.30319]を選択、[マネージパイプラインモード]に[統合]を選択、[アプリケーションプールを直ちに開始する]にチェックが入っていることを確認後、[OK]をクリックします。



4. アプリケーションプールから[FormPat]を選択、 [詳細設定...]をクリックします。

♥目 インターネット インフォメーション サーヒス ()	IS) マネージャー							-		×
← → <a>1	▶ アブリケーション プー	JV							2 🖂 🚹	• 🔞 •
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)										
接続 ● ジ ● 3 - 2 - ト ペ - ジ ● 3 - 2 ト - シ ● 3 ト - シ ● 3 ト ト ト ト ト ト	アプリケー エクリケー エクリケー	ション プ → ション プ - レ の ア プ い 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	ール) 一覧を表示よ。 「・ションを含み、) 家 技術(の) ~ 以在 CLR /() v2.0 v4.0 v4.0 v4.0 v4.0 v4.0 v4.0 v4.0	び管理することができ 異なるアプリケーション すべて表示(A) マネージパイプラ 初合 クラシック クラシック クラシック ダラシック メデム 新合 統合	ます。アブリケーション ブー 注分確させます。 グループ化: グループ化な ID ApplicationPoold ApplicationPoold ApplicationPoold ApplicationPoold ApplicationPoold	ルはワーカー ブロセ し ・ アプリケーション 0 0 0 0 1 0 ×		アプリケーション アプリケーション 設定 アプリケーション 創始 事件止 リサイクル アプリケーション 手細設定 空気 リサイクル 手細設定 を 新の安美 創除 アプリケーション ハルブ	・ブールの追 ・ブールの既 ップールの既 ップールの細 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	加 定値の ジ i集
< >	🗐 機能ビュー 📠 コンテン	ハツ ビュー					-			

5. 詳細設定では、[アイドル状態のタイムアウト]を0へ変更。

~	CPU		^
	プロセッサ関係の有効化	False	
	プロセッサ関係マスク	4294967295	
	プロセッサ関係マスク (64 ビット版)	4294967295	
	制限 (%)	0	
	制限間隔 (分)	5	
	制限動作	NoAction	
~	プロセス モデル		
	ID	ApplicationPoolIdentity	
	Pingの有効化	True	
	Ping 間隔 (秒)	30	
	Ping 最大応答時間 (秒)	90	
	アイドリクロケントの実作	Terminate	
	アイドル状態のタイムアウト(分)	0 🔵	
	シャットダウン・のキリア目でも目(か)	90	
>	プロセス モデル イベント ログ エントリ	a	
	ユーザー プロファイルの読み込み	False	
	ワーカー プロセスの最大数	1	
	起動の制限時間 (秒)	90	\sim
アイ id 伏	<mark>イドル状態のタイムアウト (分)</mark> lleTimeout] このプロパティで指定した 態が続くと、ワーカー プロセスはシャット	時間 (分) を超えてワーカー プロセスのアイ ダウンします。 アイドル状態とは、ワーカー	ドル プロ
27	スが要求の処理と新しい要求の受信	を行っていない状態です。	

6. 続けて、[定期的な期間]を0 に変更し、[OK]をクリックします。

詳細	設定	?	Х
	中午可参加 ノル あがつく カ		
	美打り能ノア1ルのハラメーター	5 J	-
-	1月 2月 2月 2日 1日 4日 1日	False	_
×	フビットノエール1未渡		
	"サービスを使用できません" の心答の	HttpLevel	_
	エラー間隔(分)	5	_
	最大エラー数	5	_
	実行可能ファイルのシャットダウン		
	実行可能ファイルのシャットダウンのパ		
	有効	True	
~	リサイクル		
	プライベート メモリ制限 (KB)	0	
>	リサイクル イベント ログ エントリの生雨		
	仮想メモリ制限 (KB)	0	
	構成の変更時のリサイクルを無効に	False	
	重視リサイクルを無効にする	False	
C	定期的な期間 (分)	0	
>		limeSpan[] 配列	
	要求制限	0	
	5.77676		~
定 [tii 設	期的な期間 (分) me] アプリケーション プールがリサイクル・ 定すると、 アプリケーション プールは定期	する間隔を分単位で指定します。 値を 0 9的にリサイクルしません。	(C
		OK ++7741	ŀ

※Ver.5.1.0.0 からは Ver.5.0.4.0 以前に設定していた[32 ビット アプリケーションの有 効化]は不要です。

7. 7.~9.は FormPat をより安定稼働させるために可能なら設定してください。

インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャーの[FormPat]が選択さ

れた状態で[リサイクルの設定...]をクリックします。

💐 インターネット インフォメーション サービス	(IIS) マネージャー							-		\times
< → ② •	 アブリケーション ブー 	N						<u></u>	2 🖂 🟠	• 🕥
ファイル(F) 表示(V) ヘルブ(H)										
接続 ● 1 2 60. ● 3 27-トベージ ● 3 WIN-ETKOMODUE (WIN-ET) ● 3 77/7-ションブール > ④ サイト	アプリケー: このページでは、アブリケー: スに関連付けられ、1つ以 フルター: 名前 ふNET v2.0 ふNET v2.0 Classic	ション プールの ション プールの 上のアプリケ ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	ール D-覧を表示およ ーションを含み、I 家 検索(G) ~ .Net CLR パ v2.0 v2.0	び管理することができ 置なるアプリケーション マネージ パイプラ 統合 クラシック	ます。アブリケーション ブー を分離させます。 グループ化: グループ化な ID ApplicationPoolld ApplicationPoolld	ルはワーカー プロセ にし ・ アプリケーション 0 0	操作 ♪ ■ \$	アプリケーション アプリケーション 設定 アプリケーション 開始 停止 リサイクル アプリケーション アプリケーション	ブールの追か - ブールの既定 - ブール タスグ - ノブールの編編	ロ E値の フ 集
٤	· NET v4.5 · NET v4.5 Classic · Classic .NET Ap · O Austry, Paol · FormPat	開始済 開始済 開始済 開始済	v4.0 v2.0 v4.0 v4.0	統合 クラシック クラシック 統合 統合	ApplicationPoolld ApplicationPoolld ApplicationPoolld ApplicationPoolld	0 0 1 0	×	冬本地定 リサイクルの設 詳細設定 名前の変更 削除 アブリケーション ヘルブ	定 (の表示	
準備完了										€≣.:

8. アプリケーションプールのリサイクル設定の編集では、[特定の時間]をチェックし、サー バーが作動中で FormPat を利用しない時刻を入力後、[次へ]をクリックします。

アプリケーション プールのリサイクル設定の編集		?	×
リサイクル条件			
一定間隔			
□ 定期的な期間 (分)(]):	 一定の要求数(<u>R</u>): 		
✓ 特定の時間(S):			
3:00			
例: 20:00,0:00			
メモリベースの最大値			
□ 仮想メモリ使用量 (KB)(<u>V</u>):	プライベート メモリ使用量 (KB)(<u>M</u>):		
			_
	前に戻る(E) 次へ(N) 終了(E)	キャンセル	/

9. アプリケーションプールのリサイクル設定の編集の次の画面では、[終了]をクリックしま

す。			
アプリケーション プールのリサイクル設定の編集		?	×
しがを記録するりサイクル イベント			
アプリケーション ブールのリサイクル時に、イベント ロク	「エントリを作成できます。このログを記録するリサイクル イベントを選択し	ます。	
構成可能なリサイクル イベント:			
✓ 定期的な期間(①)	☑ スケジュールされた時刻(S)		
☑ 仮想メモリ使用量(⊻)	✓ プライベートメモリ使用量(P)		
☑ 要求数(<u>R</u>)			
ランタイム リサイクル イベント:			
✓ オンデマンド(D)			
✓ 構成の変更(<u>C</u>)			
☑ 問題のある ISAPI(<u>A</u>)			
	前に戻る(P) 次へ(N) 終了(F) :	キャンセル	,

10. インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャーの左ペインの[サイト] を展開し、[Default Web Site]を右クリックし、[アプリケーションの追加]を選択しま す。



11. アプリケーションの追加では、[エイリアス]に FormPat 、[物理パス]に C:¥FormPat と 入力し、「選択…]をクリックします。

アプリケーションの追加		?	×
サイト名: Default Web Site パス: /			
エイリアフ/A)- FormPat 例: sales	アブリケーション ブール(<u>L</u>): DefaultAppPool	選択(E)	
物理パス(P)・ C:¥FormPat			
パススルー認証 接続(Q テスト設定()	<u>G</u>)		
	ОК	キャンセル	

12. アプリケーションプールの選択では、[アプリケーションプール]に[FormPat]を選択し、

[OK]をクリックします。

アプリケーション プールの選択	?	×
アプリケーションプール(1):		
FormPat		\sim
プロパティ:		
.Net CLR バージョン: 4.0 パイプライン モード: 統合		
ОК	キャンセル	k -

13. アプリケーションプールの追加では、[OK]をクリックします。

		2
アフリケーションの追加		r
サイト名: Default Web Site		
パス: /		
エイリアス(<u>A</u>):	アプリケーション プール(<u>L</u>):	
FormPat	FormPat	選択(<u>E</u>)
例: sales		
物理パフ(D).		
Ciŧronneau		
パススルー認証		
接続(0) テフト設定(G)	
19000(<u>0</u> /····) //1/62/AC(<u>u</u>)	
 ブリロードの有効化(N) 		

14. インターネット環境なら17.へ進みます。

イントラネット環境でも IE を使用しないなら 17.へ進みます。

IE の既定ではイントラネットサイトを表示すると互換表示になります。

FormPat は互換表示では正常に動作しませんので互換表示を無効にします。

左ペインの[FormPat]を選択し[HTTP 応答ヘッダー]をダブルクリックします。

■ インターネット インノオメーション サービス (IIS) マネーシャー	– 🗆 ×
(→) サイト → Default Web Site → FormPat →	📅 🖂 🚯 •
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)	
	#作 ジ 1クスプローラー アクセスドマリの原葉… 医 をを珍売… 伝想それの「りの表示 アプリケーションの管理 ・ アプリケーションの管理 ・ ・ アリット・ションの管理 ・ ・ アリット まにの キャロー 非細胞定…
	• ^\\/

15. [HTTP 応答ヘッダー]の[追加...]をクリックします。

휔 インターネット インフォメーション サービス	(IIS) マネージャー					-		×
↔	▶ サイト ▶ Defau	It Web Site 🔸 FormP	at 🕨			47	× 🏠	• 🕥
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)								
	HTTP 応 Web サーバーからのだる クルーブ化: クルーブ化: 名前 X-Powered-By	答ヘッダー に追加される HTTP ヘック なし ・ ee ASBNET	- を構成するには、この機 エントリの憧瑣 起承	総を使用します。	日本 注意 200 200 200 200 200 200 200 20	>-の設定	<u>lan</u>	
權成: 'Default Web Site/FormPat' web.c	onfia							G

 カスタム HTTP 応答ヘッダーの追加では、[名前]に X-UA-Compatible 、[値]に
 IE=edge と入力し、[OK]をクリックします。[HTTP 応答ヘッダー]に入力値が追加され ます。

カスタム HTTP 応答ヘッダー	の追加		?	×
名前(N);				
X-UA-Compatible	>		 	
IE=edge	>			
	Q	OK	キャンセル	,

17. [インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー]を終了します。